交通安全かきぞめ くまくらさんらに金賞

入賞者が決まる

市の小・中学生を対象に行われた「交通安全書きぞめ」の入賞者が決まりました。

課題は、小学生が一年生から順に、「みち」「きまり」「人と車」「雪の小道」「交通安全」「白銀の道」、中学生が一年生から順に、「自転車旅行」「安全確認」「生命尊重」。

応募総数は、小学校二十八校、三千二百三十点、中学校九校、百四十二点、計三十七校、三千三百七十一点。前回は、三十校、二千二百七十三点でしたので、出品校で七校、出品数で千九十八点増えました。

〔講評〕七

▽小学校の部 低学年が高学年に比べ、すばらしい作品が多かった。一字一字はたいへんいいが、字配りにもう少し配慮して欲しかった。名前が本文に比べて悪い。練習をしっかりやってもらいたい。賞に入った作品はどれもすばらしく、金賞から銅賞までは、差がなくて、選ぶのに苦労した。

選者 笹川正作先生（南万代小）

▽中学校の部 一・二年生がよかった。三年生は出品校、出品数とも少ないし、レベルの高いのがないようだ。一番字を書いているのが一年生で、筆に慣れていた。運筆のことだが、線の激しさ、スピードなど、中学生なら中学生らしい〝いきおい〟〝若さ〟で書いて欲しい。全体に出品校が少ない。市の主催なのだから、できるだけたくさんの学校が出品する方向に。

選者 浜矢良雄先生（寄居中）

〔展示会〕

▽二月十九日まで、中央公民館一階と四階で。

▽三月三日から八日まで、大和デパート新潟店六階ギャラリーで。

▽三月十日から十七日まで、ダイエー新潟店ロビーで。

お誘いのうえ、多数ご来場ください。

〔表彰式〕

▽二月十七日、午後二時半から、中央公民館で。

＊ ＊ ＊

入賞者は次のとおり。

◆小学校一年生◆

▽金賞 くまくらさいこ（木戸代小）▽銀賞 さとうゆみ（新通）、おおくぼまさみ（坂井輪）▽銅賞 たねむらいじ（坂井輪）、おのさとこ（山の下）、ほんまひろこ（大形）

◆小学校二年生◆

▽金賞 上村祐子（坂井輪）▽銀賞 本多幸浩（木戸）、斎藤朋征（坂井輪）▽銅賞 わたなべたけし（沼垂）、柳田佳子（木戸）、なかのみわこ（大形）、しんぼよしかつ（坂井輪）

◆小学校三年生◆

▽金賞 加藤恭子（真砂）▽銀賞 西沢まゆみ（桃山）、大野智子（山の下）▽銅賞 三膳潤（牡丹山）、渡辺良（大形）、高橋典子（新通）、橋本幸子（木戸）

◆小学校四年生◆

▽金賞 円堂愛子（鏡淵）▽銀賞 岡田貴子（中野山）、加藤朋子（真砂）▽銅賞 丸山晃（酒屋）、本多智恵（木戸）、斎藤将彦（赤塚）、渡辺孝美（牡丹山）

◆小学校五年生◆

▽金賞 菅恵子（中野小屋）▽銀賞 白木頼康（大形）、本多則子（木戸）▽銅賞 板井和大（東山の下）、五伝木浩樹（新通）、三膳昌美（牡丹山）、近藤美子（白山）

◆小学校六年生◆

▽金賞 諸橋良哉（真砂）▽銀賞 小林晃（青山）、前田悦子（大形）▽銅賞 梶慎一郎（新通）、黒井浩子（牡丹山）、山田有子（牡丹山）

◆中学校一年生◆

▽金賞 桑野かおり（大江山）▽銀賞 小林晴男（山の下）、井本恵美子（舟栄）、佐藤弘子（舟栄）▽銅賞 藤石久子（中野小屋）、入山陽子（寄居）、中村美千代（寄居）

◆中学校二年生◆

▽金賞 滝沢佳代（坂井輪）▽銀賞 近藤寧（中野小屋）、武田浩子（坂井輪）▽銅賞 川村真由美（大形）、矢和田恵美子（寄居）、岡沢千鶴子（中野小屋）

◆中学校三年生◆

▽金賞 山崎雅市（寄居）▽銀賞 佐藤奈保美（舟栄）、広川優子（寄居）▽銅賞 小林ゆり子（中野小屋）、皆川裕子（舟栄）、佐藤弘子（寄居）

（敬称略）

「う〜ん、いいできばえだねぇ」と選者

新潟市の農業

春菊の生産たけなわ

石山・濁川地区で

市にとって、冬場は、野菜生産の一番困難な時期です。

ひとたび大雪に見舞われると、県外からの入荷が極端に少なくなり、市民にとっては、毎日必要とする野菜だけに、大いに支障をきたすことになります。

こうしたなかで、市街化が進んでいる石山や濁川地区では、いま、「しゅんぎく」の生産が盛んに行われて栽培に努力しています。

三年前から、市が推進している「冬期生鮮野菜出荷安定事業」にも乗り、対象期間の十二月から二月までの出荷計画量は、三十五㌧余り（約十七・七万袋）。

目下、市ハウス園芸協会石山支部（二十戸、一・四㌶）、石山第一農協春菊出荷組合（二十六戸、〇・六㌶）の三つの生産グループが、ビニールハウスを利用して計画出荷を行い、冬期間の野菜価格を少しでも安定させることを願い、全力をあげており、これからも鍋料理など、広く市民の食卓にいろどりを添えたいと思っています。

今後は、さらに品目を検討し、一層市民の食卓にいろどりを添えたいと思っています。

なお、この事業については、初のケースということで、全国に紹介され、県内外から照会も多く、注目されています。

石山や濁川地区では「春菊」の生産が盛んです。

ボクらもの グループ紹介

ひたすら可能性を求め

NACC 矢沢潤

毎月第一、第三水曜日午後七時、「青年の家」に、我がマンガサークル、NACCの定例集会日なのです。真白いケント紙の上に黒い墨汁をペンにのせて、カリカリ……。そこから無限の可能性が生まれるマンガ、何と不思議で魅力的なものなのでしょう。こいつが悪魔のように我々を狂わせているのであります。

ところが、この自称マンチキどもも、時としてスランプに落ち入り、ペンさえ持つ気がしなくなったりするのです。

それでもみんなマンガを描きたくて仕方がない。だから描けても描けなくても毎月一回の学習会です。

マンガを描くものなら誰でも持っている夢「自分の絵に生命を吹き込みたい」——をアニメーションを作ることによって実現しようというのです。そして、自分たちの描いているマンガを体系的、理論的に学ぼうと、「戦後マンガ史」をテーマに学習会を行おうというのです。もちろん他のマンガサークル同様、オフセット印刷の会誌「NOVA」も年四回を目標に発行します。

「エッ、NACCって何の略かって？、エッ入会したいって？……、そういう方はお電話ください。

矢沢潤（〒九五〇—一一四一☎84—八五二二）

曽川乙一八二—一六五D—

こうして仲間の刺激を求めて、毎月集まってくるのですが、今年はマンガを描くだけでなく色々なことをやってみようと思っています。それは、アニメーションの製作と、毎月一回の学習会です。

家庭園芸

サイネリア

ご相談は園芸センター（☎86—1034）へ。月曜日は休園です。

二月もなかばとなり寒さも峠に来たと思われます。サイネリア（シネラリア）やプリムラ類など家庭の鉢花を長く楽しむには、きめ細い配慮が必要です。

サイネリアはフウキギクとも呼ばれ草丈三〇センチ程の宿根草ですが普通一年生草花として扱われます。蕾が色づきはじめたばかりのものを買い求めると長く楽しめます。置き場所は〇度C以下になる場所では寒害がでますので、十五度C位ある明るい部屋がよいでしょう。暖房のきいている部屋は乾燥するので、充分灌水し乾かさないことが大切です。

プリムラ類はシネラリアより寒さに強いので凍らない程度の場所に置く方が長持ちします。買ってから追肥をしていない場合は、二週間に一度液肥を与えるように。またかびを嫌いますので十分灌水し、日光にもよく当ててやりましょう。

日帰りスキーの集い

期日 2月27日
場所 浦佐スキー場
定員 45人
経費 1,000円（バス代ほか）
申し込み 2月19日まで市勤労青少年ホーム（☎22—2728）へ経費を添えて直接申し込みください。

新一年生 入学おめでとう大会

日時 2月20日 午前10時、午後1時半の2回
会場 市公会堂
申し込み 午前か午後の希望と住所、氏名（児童名も）を明記のうえ、はがきで新潟日報事業局（東中通1）ご入学おめでとう大会係へ

商取引上の法律問題

日時 2月25日 午後1時〜4時
会場 第四銀行駅南支店 2階ホール
講師 古川兵衛氏（駅南支所専門指導員 弁護士）

決算、確定申告作成、法律、経営、金融、労務、取引などの個別相談希望者は、関係書類、帳簿などを忘れずに。

高齢者無料職業紹介所

場所 東仲通1—86 県社会福祉会館内 ☎28—5512
時間 午前9時〜午後4時 ただし、土曜日は正午まで 日曜・祭日は休み。

いずみ園母親教室

日時 2月21日 午後1時から
テーマ 〝すこやかな子を育てるために〟 —精神医学の立場から—
講師 山口昭三氏（医師）
会場 いずみ園（上新栄町5827、バスは有明経由内野行きか五十嵐1の丁行きで、上新栄町「地蔵前」下車、徒歩3分）どなたでもどうぞ。託児もいたしますので、お子様をお連れになっても結構です。
問い合わせ 十字園（☎69—4001番）へ

庭つくり講習会 〜楽しみながらつくる庭〜

日時 2月20日 午後1時半〜3時半
会場 園芸センター研修室
講師 新潟緑化保全協会理事 霜鳥節三、石川昇造 両氏
定員 50人
受講料 無料
申し込み方法 直接または、電話で園芸センターへ（☎86—1034番）